

学校体育研究同志会広島支部

当たり前前に授業前の実技研究をするプロジェクト

9月「マエケン」のご案内

マエケンとは、体育実技をしながら教材研究を行う実技研究会です。

若手の先生からよく耳にする、「体育の授業をする前に、本当は実際に実技研究をしたい」「でも、実技の機会・場・仲間がなくて…」という声に応えます。自分の学級をイメージしながら実際に実技をするなかで、ルールを考えたり、技術ポイントを吟味したりした上で、授業に挑んでみませんか。手応えが違うから。

9月は**ボール運動の実技研×2**

ネット型のテニピン & ベールボール型

【日時】9月27日(土)10:00～12:30

【場所】広島大学附属小学校 (広島市南区翠1-1-1)

※自家用車での乗り入れは可能です。

【当日のプログラム】(9:30～受付)

10:00～11:00 小4で初めてのテニピン(ネット型)

11:15～12:30 中1のベールボール型で、
ルール・道具の工夫

秋の実習に向けて、教職大学院生が構想中の
ボール運動2種の実技研究です。

【参加費】500円(資料代として)

(同志会会員・院生学生は無料)



問い合わせ先

大後戸 一樹(広島大学)

082-424-7152

kazukio@hiroshima-u.ac.jp